

川村史校長は「自
ら、自分につい
て、自分について
話して、自分につ
いて話して、自分
について話して、
自分について話し
た。」

（高野）
.....
施している。
百前で村職員から
などの説明を受
児童らは、庁舎脇
ンターに手際よ
植えていった。

後、教員が「近
の時、大きく
んか見に来てね」
かけると、子ど
は「早く育つて
」「見守ります」
応えていた。

（伊藤）

ても楽しみ」と
話した。

ー、ヴァンス副
「子どもたちは
んだが、教員ら
のイベントを楽
していた。日本
に触れる貴重な
なった。協力的
たボランティア
んに感謝してい
話した。（鋤柄）

茶屋
0129

現役保育士講師の研修会

第10回保育のまなび



2019年の研修の様子

なび」を古里保育園
（奥多摩町小丹波）
で開く。同月9日ま
で参加者を募ってい
る。

小学校の勉強が難し
いと感じる子や不登校
児への学習支援、幼児
の就学前教育などを行
う「楽習基地そぶら」
（塩原祥暁代表、あき
る野市油代）が6月29
日、「第10回保育のま
なび」を古里保育園
（奥多摩町小丹波）
で開く。同月9日ま
で参加者を募ってい
る。
同園保育士が講師
となり、保育学生、
現役幼稚園教諭や保
育士が共に学ぶ研修
会。同園で行う歌や遊
びを体験しながら意見
交換。おもちゃ作りや
グループワークも行う。
塩原さんは「実際の
保育現場で現役保育士
が講師を担う研修はあ

古里保育園で6月29日

まり多くない。
学生はもちろ
ん、現役の方も
自身の保育を見
つめ直す良い機
会になると思っ
て参加を呼びか
けている。
開催時間は9
時～13時。参
加費2000
円（材料費、資料代、
給食費含む）。件名
に「ワークショップ参
加」、本文に氏名、所
属名を記載してメル
（manabi@sopra.jp）
で申し込む。詳細は
「そぶら まなび」で
ネット検索。

動画で森林認証マークをPR 五日市高校ESS国際交流部

都立五日市高校ESS
S国際交流部（顧問・



8日に田中さん（後列右）が完成した動画を持って
来校し、部員らに披露した

中村俊佑教諭）が、適
切に管理された森林由
来の製品に付けられる
「FSC森林認証マー
ク」の普及動画を制作
した。

同部が4月に参加し
たFSCジャパン主催
の「FSCアワード」
で発表し優秀賞をとっ
た「森を作る太鼓プロ
ジェクト」の一環で制

作。撮影は動画制作の
経験がある中井川成人
元副部長（3年）を中
心に、「ドローンなん
でも屋」（あきる野市
秋留）の田中栄次さん
（47）の協力で制作し
た。
動画では同部オリジ
ナル曲「MOTTAINAI」
に合わせ、ドローン
でMOKKI NO MORI
（檜原村）を空撮した
ほか、間伐材で作った
「森を作る太鼓」を生
徒が演奏する様子を撮
影。使われた太鼓は世
界で初めてFSC認証
を取得しており「環境

に配慮された製品を多
くの人に使ってほしい」
との思いを込めた。
太鼓を演奏した中島
凛部長（2年）は「ド
ローンで躍動感ある動
画ができた。動画を
見た人がFSC製品につ
いて興味を持ってくれ
たらうれし」と話し
た。
ドローンなんでも屋
は今年2周年を迎え
た。田中さんは「これ
からもドローンでき
ることを模索し、追及
していく」と話した。

（藤野）

東京都産
秋川牛
秋川黒毛和牛

TV、新聞でも大きく紹介されました。
その秋川牛を使って高級シールドを作りました。

あきる野市菅生の牧場で育つた和牛のふくいくたる旨味

季節により在庫に限りがあります。

食卓に新鮮で美味しいお肉を

松村精肉店
東京都あきる野市小中野116 Tel.042-596-0253
http://e29-matsumura.com